



けやき

R3. 5. 31 文責:吉本

【学校教育目標】夢実現に向け

友情と信頼で結ばれ 粘り強く 考動できる 生徒の育成

生徒感想から 分かる 成長の姿

【3年生】

○団長をはじめとする応援リーダーや団員、相手の団に「思いやりの心」を持つことを学んだ。自分たちが体育大会を開催できたのは、先生方や保護者の方はもちろん、一緒に戦う仲間や戦ってくれる相手がいいたからだと思ふことができた。また、思いやりの気持ちや感謝の気持ちを伝えることができた。

○練習の時から周りを見て行動することや、今自分が何をすべきかを深く考えさせられた。みんな、思いやりや気つかいの部分が見られ、とてもよかったです。団長を中心にもんがが団結し、それぞれの思いをしっかりと表現できたのがよかったです。これから学年関係なく助け合っていけたらと思う。自分優先でなく、周りを見て自分から声掛けができるようになっていきたいと思う。

○周りをしっかりと見て自分が何をすべきか考えて動くことを学びました。準備や後輩に教える場面、先輩として、後輩を引っ張ったり指導したりする場面などでそれを学びました。また、互いを尊重し合う姿勢をたくさん見て尊重することの大切さを学びました。競技が終わった選手にしっかりとねぎらいの言葉を掛ける場面、青団・白団関係なく応援したり感謝の気持ちを伝えたりする場面を見て心被打れました。これからの学校生活でも、互いを尊重し合ったり、愛のあふれる言葉(感謝やねぎらい、思いやり)を掛けたりしていきたいです。

今回多くの3年生がこのような感想を持ってくれました。体育大会での成長を大変嬉しく思います。

『個性が輝き』『未来へつながる』

思いやりあふれる 体育大会！

今年は何年より早く梅雨入りし、当初の天気予報では、雨がクがずらつと並んでいました。土曜日にできるか心配しましたが、絶好の天候のもと開催することができました。

今年のテーマは「Be The Light」個性輝かせ未来へ繋ぐ光となれ」という素晴らしいテーマを全員で考えてくれました。そのテーマに向かって、本番はもちろん、練習から全力で取り組み姿がありました。「個性輝く姿」とは、一人一人の得意なことや目標に向かって頑張る姿のこと。最後まであきらめず走る姿、ダンスを楽しく踊る姿、集団行動で一糸乱れぬ姿、パネルなど一生懸命描く姿、声をからし必死に応援する姿、仲間を陰で支える姿など一人一人の個性が輝いているシーンをたくさん見ることができました。



未来へつながるとは、自分たちの今回の頑張りが自信となり、一人一人の将来(未来)につなげることで、自分たちの頑張りや、被災した故郷芦北をさらなる元気にすること...という思いでの取組でした。この思いは、確実につなげることができたと確信しています。

コロナ感染症対策で観覧制限を設けた中での開催となりましたが、ご家族の皆様のご協力のおかげで、素晴らしい思い出に残る体育大会となりました。心から感謝申し上げます。



【1年生】

○3年生の応援リーダーは指示を出し、みんなをまとめていたのすごいと思いました。そして、勝ち負けより、みんなが楽しめた体育大会で良かったと先輩が言っていて、さすが3年生だと思いました。

○先輩のお話を聞いていて戦ってくれた相手の団がいたかなんだなあと思った。競い合える友達がいるのはいいなあと感じた。自分を支えてくれる人に感謝したいと思う。

【2年生】

○先輩や同級生がしていた自己犠牲や、先生や先輩がいなくても自ら行動する気持ちが大切であることを学びました。また、敵味方関係なく、頑張っている人に応援をしたり、困っている人に声を掛けたりするやさしさや思いやりを持つことの大切さを学びました。

○努力を続けることの大切さ、苦しみながらも挑戦することの強さ、人のために行動することの大切さの三つを学んだ。どんなに一人で頑張っても、周りの支えがなければ続かないので、人のために行動することは特に大切だと思った。